

## 第 7 9 回 病 診 連 携 委 員 会 要 録

日 時	平成 2 9 年 1 月 3 0 日 ( 月 )	午後 7 時 4 5 分
場 所	浪速区医師会	会議室
出 席 者	浪速区医師会	8 名
	南医師会	2 名
	愛染橋病院	2 名
	育和会記念病院	2 名
	大手前病院	2 名
	大野記念病院	2 名
	思温病院	2 名
	多根総合病院	1 名
	富永病院	2 名
	なにわ生野病院	1 名
	日生病院	2 名
	朋愛病院	2 名
	地域包括支援センター	1 名
	浪速区医師会事務局	1 名

製品説明 日本イーライリリー(株)

今回は朋愛病院から新たに参加希望があり、開催した。

また、大手前病院、思温病院、富永病院からも新たに参加があった。

### 議 題

#### 1. 第78回病診連携委員会報告について

前回委員会での議事内容の報告と確認を行った。

#### 2. 朋愛病院のブルーカードシステム参加と地域連携について

朋愛病院の沿革：1987年より大阪市東成区で開業。血液内科、循環器内科といった専門的な診療とリハビリに力を注いでいる。一般病床53床、障害者施設等病棟52床、回復期病棟 56床、療養病棟38床、全199床。

芥川先生より紹介：約2年前に赴任。これまで透析患者の血管病変に対する治療を行ってきた経験を生かし、急性期疾患も含め透析がらみの循環器疾患を、朋愛病院では受け入れることが可能である。また院長が血液内科出身であるため、民間病院では珍しく、血液内科と循環器内科を主体とした専門的な診療が可能である。バックアップの外科として警察病院の心臓血管外科に依頼しているとのこと。

なお、日生病院や大手前病院でも透析を含む血管治療を行っている。

今後ブルーカードシステムへの参加に対して前向きに検討していただく予定。

#### 3. ブルーカードの病病連携の現状について

【愛染橋病院】これまで消化器内科の先生が常勤であったが、4月から循環器内科が1名入り体制を強化していく。ブルーカード受け入れ困難の症例が1件あり、詳細を確認すると、頭の疾患が疑われたために救急隊に依頼に搬送されたとのこと。

【多根病院】6名の救急担当医が在中しているため日中はほぼ受け入れが可能な状態。よっぽど手術が重なる様なケースでなければ大抵受け入れている。

【大手前病院】日中は救急専門の医師がいるため受け入れは可能な事が多い。ただし、対応が困難と判断された場合には他院に紹介することもある。また夜間は交代制で当直しているため疾患は限定される。また整形外科は病棟が詰まっていることが多く、受け入れが困難な事が多い。基本的には断らない救急を目指している。

【育和会記念病院】昨年12月より救急医が2名増員され合計2名の救急専門医が赴任。日中はほぼ断らずに受け入れが可能であるものの、夜間帯は内科系、外科系の医師がいるものの専門外の疾患に関しては受け入れが困難なこともある。ただし、精神疾患、透析患者は断る事になる。

【大野記念病院】日勤帯は内科系、外科系で救急を担当しているためほぼ受け入れる事が出来るが、夜間帯はパート医師が担当しているため取れないこともある。夜間の緊急手術や内視鏡検査は今のところ難しいが今後内視鏡は検討しているところ。

【思温病院】救急対応はできないが、外科医が赴任しているため腸管穿孔の外科的治療等は可能となっている。ただし症例によっては他院と病病連携が必要なケースも大いにあり大手前病院や多根病院に紹介することもある。飲酒と精神が絡む方は基本的に断るようになっている。

【富永病院】月当たり40件から50件救急搬送を断らなければならないケースがある。特に週末のアルコール摂取後の頭部外傷などは受け入れることが困難。そうしなくては入院管理が困難であるため他の救急を受け入れるため仕方がない処置である。今後病病連携が潤滑になればそのような事が少なくなると考えられる。

【なにわ生野病院】ブルーカードに関してはほぼ全例受け入れているとのこと。ただし、夜間の緊急手術は院長に確認が必要。

【日生病院】内科が主体となる救急であり、外科は交代制で当直しておりきっちりとしたデータは把握していないがやむをえず救急搬送を断ることもあり得る。

#### 4. 本会の在宅医療連携の現状について

本会の在宅医療連携の現状について報告した。

#### 5. その他

##### (1) ブルーカードの件数について

登録 合計647件、浪速区内の医師より593件、他地区の医師から54件

使用状況（のべ件数） 合計693件、浪速区557.件、他地区で36件

11月1日からの2カ月でカード動向

計75件、新規23件、更新31件、入院6件、中止3件、死亡1件

受け入れできず2件（より高度医療が必要なためを含む）

受け入れできないケースについては、今後病病連携もスムーズにできるようにしていきたい。

次回会議予定 平成29年3月27日（月）午後7時45分～